

住団連

豊かな住生活をめざして—

平成29年7月号 Vol.284



一般社団法人

住宅生産団体連合会

ホームページに全文掲載しています ホームページ <http://www.JUDANREN.or.jp>

◇平成 29 年度定時総会並びに 第2回理事会開催

一般社団法人住宅生産団体連合会は、『平成 29 年度定時総会並びに第 2 回理事会』を平成 29 年 6 月 19 日「ホテルグランドヒル市ヶ谷」において開催し、以下の通り報告並びに決議されました。概要は以下の通りです。



【定時総会】

(報告事項)

- ・第 1 号報告 平成 28 年度事業報告の件
- * 本件は、上記の内容を報告いたしました。

(決議事項)

- ・第 1 号議案 平成 28 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認の件
- ・第 2 号議案 理事 24 名選任の件
- ・第 3 号議案 監事 2 名選任の件
- * 本件は、原案のとおり承認可決され、北野 亮理事（パナソニック㈱専務役員 エコソリューションズ社 社長）、宮原 年明理事（㈱ヤマダ・エスバイエルホーム 代表取締役 社長）の 2 名が新たに選任され、就任いたしました。なお、吉岡 民夫理事（パナソニック㈱代表取締役 専務）は辞任いたしました。（五十音順）



10月は住生活月間

【理事会】

(決議事項)

- ・第 1 号議案 会長選定の件
- ・第 2 号議案 副会長選定の件
- ・第 3 号議案 専務理事選定の件
- * 本件は、原案のとおり承認可決されました。

(報告事項)

- ・第 1 号報告 代表理事及び業務執行理事による業務執行状況報告の件
- * 本件は、上記の内容を報告いたしました。

定時総会後の記者会見では、和田会長より、「ZEH の普及を含む、CO2 削減目標達成の為、経産省、国交省、環境省の 3 省が一体となった『国家プロジェクト』として取り組んで頂くようお願いしている。我々には、



若者が家を持ち易くなるよう、既存住宅のリノベーションとその流通市場のマーケットを創造していく役割がある。」との考えが示されました。



一般社団法人 住宅生産団体連合会 役員名簿

平成29年6月29日現在

役 職	氏 名	常勤・非常勤	所 属 ・ 役 職
会 長	和田 勇	非常勤	積水ハウス株式会社 代表取締役会長兼 CEO
副会長	樋口 武男	非常勤	大和ハウス工業株式会社 代表取締役会長兼 CEO
〃	市川 俊英	非常勤	三井ホーム株式会社 代表取締役社長
〃	竹中 宣雄	非常勤	ミサワホーム株式会社 取締役会長
〃	市川 晃	非常勤	住友林業株式会社 代表取締役社長
専務理事	小田 広昭	常 勤	一般社団法人住宅生産団体連合会
理 事	池田 英輔	非常勤	旭化成ホームズ株式会社 取締役会長
〃	岡田 正人	非常勤	スウェーデンハウス株式会社 代表取締役社長
〃	神山 和郎	非常勤	日神不動産株式会社 代表取締役会長
〃	北野 亮	非常勤	パナソニック株式会社 専務役員 エコソリューションズ社 社長
〃	関口 俊一	非常勤	積水化学工業株式会社 取締役 専務執行役員 住宅カンパニープレジデント
〃	寺井 茂幸	非常勤	株式会社寺井工務店 代表取締役社長
〃	松井 達彦	非常勤	大成建設株式会社 常務執行役員
〃	松下 龍二	非常勤	パナホーム株式会社 代表取締役社長
〃	宮原 年明	非常勤	株式会社 ヤマダ・エスバイエルホーム 代表取締役社長
〃	村石 久二	非常勤	スターツコーポレーション株式会社 代表取締役会長兼グループ CEO
〃	山科 忠	非常勤	トヨタホーム株式会社 代表取締役社長
〃	青木 徹	非常勤	一般財団法人住宅生産振興財団 専務理事
〃	川井 正仁	非常勤	一般社団法人全国中小建築工事業団体連合会 専務理事
〃	川本 俊明	非常勤	一般社団法人日本ツーバイフォー建築協会 専務理事
〃	合田 純一	非常勤	一般社団法人プレハブ建築協会 専務理事
〃	花沢 仁	非常勤	一般社団法人全国住宅産業協会 常務理事
〃	本多 直巳	非常勤	一般社団法人リビングアメニティ協会 専務理事
〃	松川 隆行	非常勤	一般社団法人日本木造住宅産業協会 専務理事
監 事	松野 仁	非常勤	株式会社日本建築住宅センター 会長
〃	細田 正典	非常勤	株式会社東急ホームズ 代表取締役社長

◇第13回「家やまちの絵本」 コンクール募集開始のお知らせ

■趣旨

当団体は、かねてより一般の方々向けに、住まいに係る有益な情報の提供を行ってまいりましたが、その一環として、多くの方々に家族との暮らしや住まいについて、感心が高まることを期待して、以下の「コンクール」を開催いたします。

■募集期間

平成29年7月20日（木）～9月6日（水）（消印有効）

■テーマ

「家やまち」への思い・夢、憧れの家、好きなまちなどを手作り絵本に

■募集部門

- A. 子どもの部 小学生以下（保護者による製本化の手伝いは可）
- B. 中学生・高校生の部
- C. 大人の部（18歳以上）
- D. 合作の部（制作者が複数の場合）

■表彰

国土交通大臣賞（1作品）、文部科学大臣賞（2作品）、住宅金融支援機構理事長賞（1作品）、都市再生機構理事長賞（1作品）（いずれも図書カード5万円）、住生活月間中央イベント実行委員会委員長賞（4作品、図書カード3万円）、入選作品（各部門上位5作品以内、図書カード1万円）

■審査日程

平成29年9月初旬～中旬
（10月～11月にホームページ上で発表、及び発送をもってお知らせします）

■表彰式

平成29年10月1日（日、予定）、住生活月間中央イベント記念式典会場において、上位5作品の制作者を対象に表彰式を行います。

■展示

10月から11月にかけて、住宅金融支援機構のギャラリー会場において、上位5作品を展示します。

■主催

住生活月間中央イベント実行委員会

■共催

一般社団法人 住宅生産団体連合会

■後援

国土交通省、文部科学省、住宅金融支援機構、都市再生機構

東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、京都府、兵庫県、福岡県

各教育委員会

■審査委員長

延藤安弘（NPO法人 まちの縁側育くみ隊 代表理事）

審査委員

小澤紀美子（東京学芸大学 名誉教授）

町田万里子（手作り絵本 研究家）

勝田映子（帝京大学 教育学部 初等教育学科 准教授）

北方美穂（あそびをせんとや生まれけむ研究会 代表）

楨 英子（淑徳大学 総合福祉学部 教育福祉学科 教授）

澁谷浩一（国土交通省 住宅局 木造住宅振興室長）

松村 収（住宅金融支援機構 CS推進部長）

西本和久（都市再生機構 広報室長）

小田広昭（住宅生産団体連合会 専務理事）

（順不同、敬称略）

■募集要項詳細

「住宅・すまいWeb」

<http://www.judanren-sumai.jp/ehon/index.html>

※この資料についてのお問合せ；

住団連 広報部 原田、「家やまちの絵本」コンクール事務局 矢口

<http://www.judanren.or.jp/>

◇第11回「住宅政策勉強会」開催

住団連では住宅税制の抜本的見直しに向けた政策提言力を強化するために、住宅に関連する諸分野の識者を招いて定期的に勉強会を実施しています。第11回は5月17日（水）、日本大学経済学部の浅田義久教授を講師にお招きし、「少子化社会での流動性を高める土地住宅税制－効率的な土地住宅税制を考える」をテーマにご講演いただきました。

少子高齢化が予測される中で、いかに効率的な社会を構築するかを考えると、都市への人口移動、すなわち流動性を高めることが成長力を生む。地方交付税等をやめ、成長を促すモビリティを高める税・制度にする必要があるとの考えを示されました。

固定資産税については、本来は土地に課税し、家屋には非課税が最適であり、空き家問題も、リフォームの過小性もこれが原因であるとの見解を述べられました。土地に対しても、家屋に対しても資源中立的な税・制度にする必要があり、農地優遇を見直し、宅地への転換をスムーズに行えるようにすべきである。現在、固定資産税によってどの程度新築住宅着工を減らしているか分析中とのことであり、いずれ分析結果を公表していただけるかもしれません。

平成29年度も引き続き「住宅税制のあるべき姿を探る」をテーマに、概ね月1回の頻度で開催してまいります。



<委員会活動（5/16～6/15）>

【運営委員会】

◎第260回運営委員会

6月6日

【報告事項】

1. 平成29年度定時総会並びに平成29年度第2回理事会について
2. 第13回「家やまちの絵本」コンクール開催について
3. 平成28年の低層住宅工事における労働災害発生状況について
4. 平成29年度 建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会の開催について
5. クリーンウッド法 パブコメ結果公示内容への住団連の対応について
6. 「住団連プレス」、「住宅と税金」申込状況について
7. 平成29年度第3四半期運営委員会開催日日程について
8. その他

【政策委員会】

◎住生活産業ビジョンWG

5月22日

- ・「住生活産業ビジョンWG」の若手分科会として、20歳代後半を中心とした選抜メンバーによる議論の機会を特別に設けた。⇒①「2030年における自分自身や同世代の住まいへの期待、自らの住まいの将来像」、②「2030年に、我々はどういう『暮らし』をつくっていきたいか。」の2点について、取巻く社会の厳しい現状を踏まえつつ明るい住生活産業のあり方について積極的な発言と意見交換がなされた。

6月9日

- ・事務局より「ビジョンWG若手分科会」開催報告⇒5月22日に開催された若手分科会の報告内容をもとに、メンバー間で意見交換を行った。
- ・「住生活に関する政策提言に向けて～2030年をイメージ～」⇒政策委員会に向け「住生活に関する政策提言に向けて」をまとめていくための議論を行った。

◎住宅政策勉強会

5月17日

- ・講師：日本大学経済学部 浅田義久教授

テーマ：「少子化社会での流動性を高める土地住宅税制－効率的な土地住宅税制を考える」⇒少子高齢化が予測される中で、いかに効率的な社会を構築するかを考えるときに、都市への人口移動、すなわち流動性を高めることが成長力を生む。固定資産税については、本来は土地に課税し、家屋には非課税が最適であり、空き家問題も、リフォームの過小性もこれが原因である。

◎ Iot 検討 PT 6月12日

- ・四国電力出力制御 DM 配信について四国電力より提案
 - ・九州電力出力制御 DM 配信後の状況について
 - ・改正 FIT 法への対応について
 - ・前回議事録確認
 - ・平成 29 年度活動展開 (IoT 普及促進小冊子作製について) (予算要望について)
 - ・[情報]・IoT 技術等を活用した次世代住宅懇談会報告 (国交省)
 - ・スマートホーム部会活動について
 - ・第 20 回 HEMS 専門委員会報告
 - ・ZEH ロードマップフォローアップ委員会等について
- ⇒各議事項目について検討審議・確認、情報、報告事項について、質疑・確認

[専門委員会]

◎住宅性能向上委員会 5月24日

- ・住宅政策動向について／国土交通省住宅局住宅生産課
 - ①新設住宅着工戸数の推移等について他 5 項目
- ・住宅性能向上委員会、承認及び確認事項について
 - ① SWG 1 活動報 (外皮基準検討 WG・設備込基準検討 WG 合同「住宅生産者等 SWG」状況について他 3 項目報告)
 - ② SWG 2 活動報告 (H29 年度以降の建築物省エネ法講習会の実施検討について、平成 28 年度第 4 回住宅性能向上委員会議事要旨 (案) について)
- ・その他委員会報告・確認報告事項①省エネ小

委員会 (第 22 回) 報告について他 3 項目について報告⇒国交省資料提供の各項目について国交省より解説。各 SWG 活動について各リーダーより報告、内容の確認と承認。連絡確認事項の各項目について事務局より報告。

◎住宅性能向上委員会 WG 1 5月22日

- ・床暖房評価改善要望 コンタクトポイント
- ・2017SII_ZEH 支援事業における性能評価書の取扱について
- ・ZEH ロードマップフォローアップ委員会の開催について
- ・省エネルギー小委員会 第 22 回の概要報告
- ・改正 FIT 法みなし認定広報ビラについて
- ・住宅性能関係制度の合理化要望提案書について⇒各議事項目について検討と確認

6月6日

- ・外皮基準検討 WG・設備込基準検討 WG 合同「住宅生産者等 SWG」開催スケジュールについて
- ・住宅性能関係制度の合理化要望提案書について
- ・ZEH 支援事業関連の平成 30 年度政策要望内容について⇒各議事項目について検討と確認

◎住宅ストック研究会 5月16日

- ・建産協リフォーム委員会制度検討部会との意見交換⇒同会が検討している「建産協が考える設備・建材のインスペクションの活用について」との提案に対して、住宅業界の意見や要望を述べた。
- ・住宅ストックアンケート調査報告 (案) について⇒座長より、同調査報告 (案) の内容について報告がなされ、今後、この調査結果をどのように活用していくか、ディスカッションを行った。
- ・住宅ストック委員会の活動について⇒4/28 の第 1 回「委員会」の活動実績について、「(通称)安心 R 住宅」に係るパブコメ提出、上半期の活動テーマ・スケジュール等を報告した。

◎環境行動分科会 5月29日

- ・クリーンウッド法に係る状況について⇒省令、手引き等を確認し意見交換を行った。
- ・総合資源エネルギー調査会 省エネルギー・新エネルギー分科会 省エネルギー小委員会 (第 22 回) について⇒同委員会の審議内容を確認

し意見交換を行った。

- ・平成 29 年度の視察について←視察施設の決定（2ヶ所）ならびに視察日の候補を決定した。

◎工事 CS・安全委員会 5月22日

- ・建設キャリアアップシステムについての意見交換⇒国土交通省 土地・建設産業局 建設市場整備課 労働資材対策室 担当官より同システムについての概要説明、その後に意見交換を行った。
- ・第1回 建設業社会保険推進連絡協議会について⇒開催趣旨、活動内容について確認を行った。
- ・フルハーネス安全帯等に係わる報告書案について⇒報告書案について意見交換を行った。
- ・第1回 建設工事従事者安全健康確保推進専門家会議について⇒開催趣旨ならびに同会議で検討している「基本計画骨子案」の確認を行った。
- ・「建設職人基本法」超党派フォローアップ推進会議について⇒開催趣旨の確認を行った。

◎産業廃棄物分科会 6月2日

- ・平成 29 年度 建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会 開催スケジュールについて⇒開催スケジュール、講義の時間配分等の検討・確認を行った。
- ・平成 29 年度 建設廃棄物ならびに石綿含有建材の適正処理講習会テキストについて⇒テキスト内容を検討し、変更内容を確定した。

◎建築規制合理化委員会 5月16日

- ・建築行政に関する最近の動き⇒国交省安藤防災対策室長よりご解説と意見交換、新耐震基準の木造住宅の耐震性能検証法についてご説明
- ・建築規制合理化要望の集約状況の確認⇒平成 29 年度の建築規制合理化要望案の集約状況について報告、平成 28 年度以前の建築規制合理化要望の進捗状況について報告、建設業法勉強会の活動報告

◎建築規制合理化委員会 WG 6月2日

- ・平成 29 年度建築規制合理化要望案の審議⇒要望案に対する意見交換
- ・設計図書の電磁的記録と保存のガイドライン検討会について⇒検討会の主旨、スケジュールを

参加委員より説明

- ・防水工法の大員認定について⇒各団体で使用している工法を整理し使用者としての要望をしていく予定を確認

◎建設業法勉強会 5月23日

- ・企業集団制度について⇒住団連として制度に対する要望案を背景、理由などの観点から再整理する
- ・技術者の配置要件の再検討について⇒専任緩和の背景となるデータを再調査をおこなう

◎住宅税制・金融小委員会 5月25日

- ・「住宅税制のあり方に関する調査」結果について⇒ニッセイ基礎研究所 篠原室長より解説
- ・「住宅税制の抜本的改革に向けて（仮）」についての検討⇒なぜ抜本的改革が必要なのか～議論
- ・30 年度税制改正要望について アンケート結果に基づき⇒アンケート結果に基づき 新規、継続、延長要望について議論
- ・予算要望アンケート結果の配布⇒29日までに、抜本的改革に向けて、予算要望について修正意見は29日までに提出

◎国際交流委員会 5月17日

- ・前回委員会の振り返り
- ・IHA 中間総会における招致活動について⇒ミャンマー、タイ、インドネシア、台湾における招致状況
- ・IHA 中間総会スケジュールについて⇒最新のスケジュール案の共有
- ・WG の活動について⇒会議設営チーム、資料作成チームからの報告
- ・平成 29 年度海外視察研修会の企画について⇒骨子案の検討

6月12日

- 国際交流委員会 WG ⇒会議設営チームの状況の共有、資料作成チームの状況の共有